

令和6年度 自己点検・自己評価

友愛幼稚園

園長 大沼 百合子

1. 学校の教育目標

(1) 設置目的

友愛幼稚園は、教育基本法及び学校教育法に基づき幼児を保育し、一人一人の園児に至適な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

(2) 教育理念

自然豊かな環境や様々な園生活の活動を通して、「意欲」「自主性」「思いやり」を育み、心身とも健康な幼児を育成する。

(3) 教育目標

友愛幼稚園は、次のような幼児の育成を教育目標とする。

- ①自分でできることは、自分でする子
- ②なかよく遊び、思いやりのある子
- ③身近なものを大切にし、考える子
- ④人の話をよく聞き、挨拶する子
- ⑤豊かな感性を持ち、自分で表現できる子

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した 学校評価の具体的な目標や計画

- ・子どもが興味関心を持って遊べるよう環境の工夫に取り組む
- ・教育の質の向上の為園内外の研修に参加し、更なる研鑽に努める
- ・園児募集に積極的に取り組む

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目		結果
(1) 教育理念・教育方針、指導計画に関すること		A
	・幼稚園の状況を踏まえた教育目標等の設定状況	a
	・幼稚園の教育課程の編成・実施の考え方についての教職員間の共通理解の状況	a
	・環境を通して行う幼稚園教育の実施の状況	a
	・遊びを通しての総合的な指導の状況	a
	・ティーム保育などにおける教員間の協力的な指導の状況	a
	・教育及び保育の内容に関する全体的な計画の作成	a
	・教育・保育内容などの評価・反省、質の向上や改善への取り組み状況	a
(2) 保健管理に関すること		A
	・家庭や地域の保健・医療機関等との連携状況	a
	・法定の学校保健計画の作成・実施の状況、学校環境衛生の管理状況	a
	・日常の健康観察や疾病予防のための取組み、健康診断の実施の状況	a
(3) 安全管理に関すること		A
	・各種マニュアルの整備及び周知の状況	a
	・家庭や地域の関係機関、団体との連携の状況	a
	・法定の学校安全年間計画や、消防計画等の作成・実施の状況	a
	・安全点検や、教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組み	a
	・災害や事故防止のための措置や訓練などの実施状況	a
(4) 特別支援教育に関すること		A
	・医療、福祉など関係機関との連携の状況	a
	・対象児の状態に応じた指導の取組み状況	a
	・特別支援コーディネーターの指名や園内研修の実施等、特別支援教育のための園内支援体制の整備の状況	a

	・家庭との連携状況	a
(５) 子育て支援に関すること		A
	・地域や保護者のニーズに応じた支援活動の実施状況	a
	・地域の家庭に対する情報提供、相談支援事業	a
	・子育て講座・講演会などの実施状況	a
	・個人面談や保育参観などの実施状況	a
(６) 組織運営に関すること		A
	・運営（管理）規定の作成状況と実態の相違	a
	・利用者や職員への周知状況	a
	・園の財務運営の状況やその公開状況	a
	・勤務時間管理状況等、服務監督の状況	b
(７) 預かり保育に関すること		A
	・保護者の実情や要望による預かり保育の実施状況	a
	・園や教職員による受入れ体制の状況	a
	・幼稚園の目的、教育課程との関連、幼児の負担、家庭との連携等への配慮	b
(８) 教育・保育の記録に関すること		A
	・身体測定・健診結果に関する帳簿の整備状況	a
	・日誌や園児出席簿の整備状況	a
	・個人情報の取扱いの状況	a
(９) 小学校との連携		A
	・「認定こども園こども指導要録」の 作成及び小学校への送付状況	a
	・幼小連携の円滑な連携・接続に向けた取組み	a
(１０) 研修（資質向上の取組）に関すること		A

	・園内における研修の実施体制の整備状況	a
	・園内研修の課題の設定の状況	a
	・園内研修・園外研修の実施・参加状況	a
	・ティーム保育の連携の状況	a
	・上級免許や他の資格等の取得状況	b
(1 1) 教育環境整備に関すること		
ア. 施設・設備		A
	・基準に定められている設備の状況	a
	・園児一人当たりの面積基準の順守状況	a
	・設置者と連携した施設・設備の安全・維持管理のための整備の状況	a
	・保育室の水質・空気・採光等の状況	a
イ. 遊具・用具・図書等		A
	・設置者と連携した遊具・用具等の整備の状況	a
	・設置者と連携した学習・生活環境の充実のための取組状況	a
	・本に親しむための環境作りへの取組状況	a
(1 2) 虐待防止等に関すること		A
	・虐待等の早期発見への取組みの状況	a
	・市や関係機関との連携状況	a
	・各種法令の遵守状況	a
(1 3) 情報提供に関すること		A
	・学校に関する様々な情報の提供状況	a
	・学校公開の実施の状況	a
	・園だよりや学級だよりの発行など、主として保護者を対象とした情報提供の状況	a
(1 4) 苦情解決体制に関すること		A
	・苦情解決体制における責任・役割の明確化	a

	・ 苦情解決の体制及び利用者への周知方法	a
(1 5) 自己評価に関すること		A
	・ 目標等を踏まえた自己評価項目の設定状況	a
	・ 自己評価の実施状況	a
	・ 自己評価結果の活用状況	a
(1 6) 保護者・地域住民との連携に関すること		A
	・ P T A（保護者）との懇談の実施状況	a
	・ 地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源の活用	a
	・ 幼稚園の行事等に地域の人材の活用状況	a

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

目標・計画	結果
子どもが興味関心を持って遊べる環境の工夫に取り組む	A
教育の質の向上の為園内外の研修に参加し、更なる研鑽に努める	A
園児募集に積極的に取り組む	B

◎「3. 4.」の評価結果の表示方法

A / a	十分達成されている
B / b	達成されている
C / c	取り組まれているが、成果が十分でない
D / d	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
地域との連携	・教育活動の中で地域の方々と交流を通して豊かな体験が得られるようにする。 ・ホームページや園だより等様々な方法で園の情報を発信して園の認知度を高める。
安全管理の徹底	・多様な場面を想定した防災訓練と避難訓練を行い、対応方法や各職員の役割分担の理解を深める。 ・防災マニュアル等の理解を深め、全職員が危機感を持ち安全に取り組んでいく。
保育教諭としての質の向上	・園内研修等で共に学び合える環境をつくる。 ・教育活動の課題を明確にし、園外内の研修会に取り組む。
組織運営について	・労務管理を徹底する為に、教職員の労働環境を整備し働きやすい環境を整える。

※記入に際しての留意点

- 「3. 評価項目の達成及び取組状況」の理由については、指標や基準等の内容に基づいた成果や取組の状況、評価結果の根拠を記入する。
- 「4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果」については、「3. 評価項目の達成及び取組状況」を総合的に評価して記入する。
- 「5. 今後取り組むべき課題」については、評価項目を課題とするだけでなく、指標や基準等、できるだけ具体的な視点から課題を記入することが望ましい。
- このシートを作成するに当たり、教職員の「個人評価シート」や、個々の指標や基準等を評価する「補助シート」を作成することも考えられる。